

地球惑星科学委員会地球惑星科学国際連携分科会 IMA 小委員会

(第 26 期・第 1 回)

議 事 要 旨

1. 日時：令和 5 年 12 月 1 日（金）10：00～11：00
2. 会場：遠隔会議（ZOOM）
3. 参加者：大谷栄治・土屋旬・西山忠男・阿依アヒマディ・井上徹・入船徹男・宇都宮聡・越後拓也・大藤弘明・鍵 裕之・興野純・小西博巳・清水正明・土屋卓久・永嶋真理子・坂野靖行・福士圭介・森下知晃・門馬綱一

4. 議事概要

(1) 新委員紹介と委員長、副委員長、幹事の決定

全委員の自己紹介の後、土屋旬委員長、大藤弘明副委員長、永嶋真理子幹事を選出した。

それに伴い IMA Secretary (Sylvie Demouchy) へ IMA 日本代表が西山忠男から土屋旬へ交代する旨の連絡を大谷より行った。

(2) IMA 小委員会に関連する連絡事項

● 代表派遣について（土屋旬）

令和 6 年度代表派遣会議の国際連携分科会への提出期限が 12 月 28 日であるため、12 月 27 日までに必要書類（11 月 7 日大谷よりメール添付）を土屋旬・大谷まで提出するよう周知した。

さらに次の議題にある 2024 年 IMA ビジネス会合の開催に合わせ、代表を派遣する必要がある点について話し合いが行われた。このビジネス会合において前回選出された役員候補の信任投票が行われる。日本は 4 票の投票権を保持している。一方、当該会合に参加を予定しているのが大谷・大藤・入船・土屋旬の 4 名であるが、カウンスルメンバーである大谷 (First-Vice President) ・大藤 (councilor) の両名が日本代表としての投票権を保持していない可能性がある。よって両名に日本代表としての投票権があるか、またオンライン投票が認められるかどうか確認が必要である。選出に至る過程における不測の事態を

避けるため、可能な限り日本の投票権を活かす必要がある点が説明された。

- 2024年 IMA ビジネス会合の場所・日程（大谷）

2024年8月にアイルランド・ダブリンで行われる2024年 IMA ビジネス会合の場所を委員に周知した。

2024 IMA Business Meeting

場所：EMC2024, Dublin

会場：Burk

日程：2024年8月19日（月）17:00～18:00 第1回

2024年8月22日（木）16:00～18:00 第2回

- 第4回ヨーロッパ鉱物学会議 The 4th European Mineralogical Conference (EMC 2024)について（土屋旬）

2024年 IMA ビジネス会合は第4回ヨーロッパ鉱物学会議 The 4th European Mineralogical Conference (EMC 2024)に合わせて行われる。

The 4th European Mineralogical Conference (EMC 2024)

場所：アイルランド・ダブリン

会期：2024年8月18日～23日

参加申込開始：2024年1月1日（予定）

要旨締め切り：3月22日（予定）

さらに当会議において IMA 鉱物物理委員会 (CPM-IMA) の活動として以下のセッションを立ち上げたので発表を呼び掛けた。

セッション名：”Recent challenges and advances in theoretical and experimental mineral physics”

コンビーナー：Paola Comodi (chair of CPM-IMA), Jun Tsuchiya (vice chair of CPM-IMA)

(3) 議事要旨の委員長一任について（土屋旬）

学術会議の規定により、本会議の議事要旨の提出を委員長に一任することにした。

(4) 小委員会委員間のメールアドレス共有について（土屋旬）

IMA 小委員会委員間での円滑な議論のため、委員間でのメールアドレスの共有の必要性について説明し、了解が得られた。またメーリングリストの作成を執行部（世話人＋三役）で検討していることを周知した。

(5) その他

● IMA コミッション、ワーキンググループへの参加の呼びかけ (大谷)

IMA 小委員会委員の IMA コミッション・ワーキンググループへの積極的な参加を依頼した。阿依アヒマディ氏へ Commission of Gem Materials (CGM-IMA) に日本代表として参加を依頼した。また Commission of Applied Mineralogy に日本代表が不在であるため、新たに推薦する必要があると説明があった。

● 日本鉱物科学会における IMA 小委員会活動紹介ページの作成について (大藤)

IMA 小委員会の活動の紹介と日本鉱物科学会との連携を密にするため、日本鉱物科学会のホームページ内に等小委員会のページを作る提案がなされた。今後事務局に可否を問い合わせることとなった。